

令和6年度 第1回 市長定例記者会見

定例会見

日時：令和6年4月4日（木） 11：30～

会見内容

1. 発表事項

(1) 令和6年度「ぎふ長良川の鵜飼」について

ぎふ魅力づくり推進部 鵜飼観覧船事務所

(2) 岐阜市総合交通計画について

都市建設部 交通政策課

(3) 岐阜市歴史博物館分館 加藤栄三・東一記念美術館 企画展「加藤栄三・東一 風神雷神の世界」開催について

ぎふ魅力づくり推進部 歴史博物館

1- (1) 令和6年度「ぎふ長良川の鶺鴒」について

(1) 今シーズンのトピックス

① 観覧船の拡充

- ◆全ての観覧船の定員を10割に
15人乗り、50人乗り観覧船（令和5年度は7割）
- ◆椅子席観覧船（16人乗り）の追加
2隻体制での運行により貸切利用も開始

貸切料金：59,500円
(20人乗り観覧船と同額)

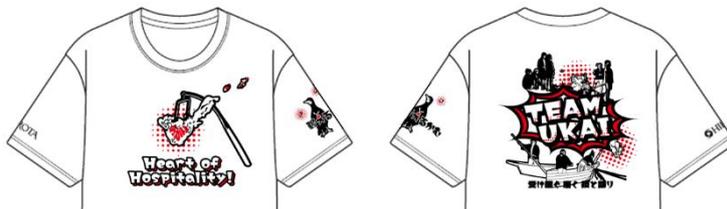
② オンライン予約の促進

- ◆新たな予約管理システムによる予約申込みを3月18日から開始
 - ・「ぎふ長良川の鶺鴒」ホームページから、空き状況を見ながら予約可能
 - ・貸切船も予約可能
 - ・英語入力にも対応
 - ・オンライン決済機能
 - ・リマインドメール（乗船1週間前）
 - ・取消料の設定

(取消料) 貸切船		乗合船	
取消しを申し出た日	取消料の額	取消しを申し出た日	取消料の額
乗船日の7日前から2日前	乗船料の2割	乗船日の3日前から2日前	乗船料の2割
乗船日の前日	乗船料の3割	乗船日の前日	乗船料の3割
乗船日（出航する時まで）	乗船料の5割	乗船日（出航する時まで）	乗船料の5割
無連絡不参加	乗船料の10割	無連絡不参加	乗船料の10割

- ◆窓口での予約受付は継続（電話予約は廃止）

(2) ぎふ長良川の鶺鴒&観光PRオリジナルTシャツ



価格：1着 2,000円（税込）
色種：ネイビー、モスグリーン、ライトグレー（3色）

- ◆船員も同じデザインのTシャツを着用（白色 ※非売品）
- ◆600着の限定生産

1-(3) 岐阜市歴史博物館分館 加藤栄三・東一記念美術館

企画展「加藤栄三・東一 風神雷神の世界」開催について

- ・加藤栄三・東一記念美術館では、
企画展「加藤栄三・東一 風神雷神の世界」を
令和6年4月24日（水曜日）から
6月16日（日曜日）まで開催。

1 展示内容

- ・加藤栄三・東一は、**岐阜市出身**で日展を舞台に活躍した
兄弟日本画家。
- ・兄弟日本画家の**強い絆**から生まれた『**風神**』と『**雷神**』が、
揃って展示されることは、平成8年以来、**28年ぶり**。

■加藤栄三・東一記念美術館開催
加藤栄三作「雷神」が展示された
企画展は以下の2つ。

【展覧会名（H3.5.11～8.11）】
加藤栄三・東一記念館オープン展

【展覧会名（H8.6.11～7.14）】
開館5周年記念 栄三・東一
風神・雷神その誕生の秘密

加藤栄三・東一「風神雷神」作品



加藤栄三
「雷神」
昭和40年
(1965)

独立行政法人 日本芸術文化
振興会（国立劇場）蔵



加藤東一
「風神」
昭和50年
(1975)

加藤栄三・東一記念美術館蔵

- ・また、栄三・東一両画伯の弟子の筆頭で
日本芸術院会員の**土屋禮一先生**が
令和3年から4年にかけて描いた
『**風神雷神作品**』も**あわせて展示**。
- ・**土屋禮一先生**が恩師につながる作品として描いた
『**風神雷神作品**』と、
栄三・東一両画伯の『**風神**』、『**雷神**』作品をあわせ、
4点が揃って展示されるのは**初めて**。

■土屋禮一略歴

S21 岐阜県養老郡養老町に生まれる。
S39 加藤栄三・東一に知己を得る。
S42 武蔵野美術大学専修科日本画を卒業。
加藤東一に師事。第10回日展初入選。
H10 瑞龍寺本堂障壁画完成。
H19 日本芸術院賞受賞
R1 大嘗祭後の大饗の儀の飾る作品制作。
現在 日本芸術院会員 日展副理事長

- ・企画展「加藤栄三・東一風神雷神の世界」では、岐阜市ゆかりの作家である栄三・東一両画伯と土屋先生の描いた作品が一堂に揃う。

土屋禮一「風神雷神」作品



土屋禮一
「出現
(雷神)」
令和3年
(2021)



土屋禮一
「青空騒ぐ
(風神)」
令和4年
(2022)

「出現 (雷神)」「青空騒ぐ (風神)」個人蔵

2 開催経緯

- ・また、平成30年から令和5年まで公益財団法人ぎふしん記念財団様から、加藤栄三・東一記念美術館が収蔵する素描、下絵の修復と表装にかかる費用に対し、ご支援をいただき、修復作業を行ってきた。
- ・この修復作業で、両画伯の風神雷神を描いた複数の素描と^{こしたえ}小下絵、^{おおしたえ}大下絵など、のべ100点に上る作品の修復が完了した。
加藤栄三作『雷神』、加藤東一作『風神』の下絵、素描を中心とした展示も行う。

素描、下絵 修復作品



加藤東一
「風神 素描」



加藤東一
「風神 小下絵」



加藤東一
「風神 大下絵」

俵屋宗達の風神雷神

京都出身で江戸時代初期の画家。尾形光琳と並び称される画家で琳派の祖。

風神雷神図は寛永年間（1624-1645）作とされ、宗達、尾形光琳が描き、さらに酒井抱一が描いた題材として広く世に知られている。

俵屋宗達「風神雷神図屏風」

